

現場で完結する“観る・録る・測る”を実現！

キーエンス製 デジタルマイクロスコップ（VHX-8000）+EA-300（レーザ元素分析装置）を導入いたしました。
手軽にありのままの観察が可能です。

- ・VHX-8000 【4K観察】
- ・VHX-8000は4K CMOSセンサ搭載で、細かなキズや異物、材質の違いまで鮮明に表示することができます。
- ・全自動フォーカス／深度合成／HDR画像など、誰でもプロレベルの観察が可能です。
- ・EA-300 【簡単・迅速な元素分析】
- ・EDX（エネルギー分散型X線分析）技術により、観察中のポイントをクリックするだけで主要元素を非破壊で分析及び定量化。
- ・サンプルを移動させることなく、その場で分析できるので、作業効率が飛躍的に向上。

○仕様用途（一例）

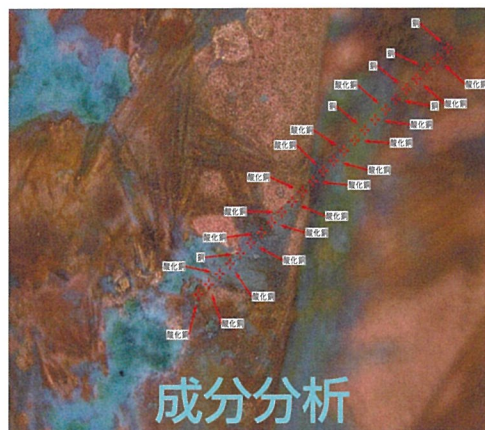
半導体： 表面の異物観察＋成分分析。

自動車： 金属部品の破面解析＋成分分析～材質判定。

実装基板： 半田・クラック断面観察、元素比率の確認、全体形状、異物観察～多点、コンタミ分析。

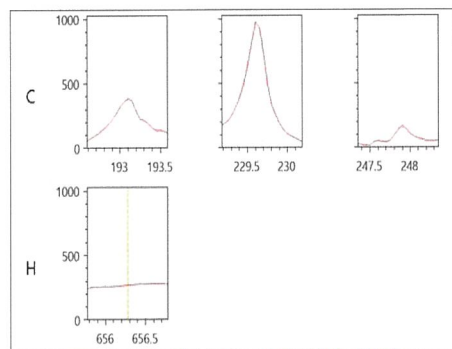
医療機器： 微細加工部の検査・構成材調査。

VHX-8000の高精度観察+EA-300による簡単元素分析



定量分析結果 [at%]	
H-水素	61.5%
C-炭素	38.5%

定量分析



スペクトル分析

従来の課題

- ・顕微鏡では見えるが、異物の成分がわからない → 観察後、すぐにその場で元素分析が可能。
- ・複数の装置を使い分けていたため、分析に時間がかかる → ワンストップで観察＋分析＋レポート出力まで完結。
- ・ISO16232/VDA19に対応したコンタミ計測も可能となりました。

お任せください！

「観る」から「分かる」へ！

観察だけでなく、その場での材料解析や不良原因の可視化が可能になります。

開発・品質管理・製造現場など、あらゆる場面で業務の効率化と品質向上に貢献します。

まずはお気軽に弊社営業担当者までお問い合わせください。

あらゆる形状を自在にデータ解析いたします

キーエンス社製3Dスキャナ型 三次元測定機（VL-800）を導入しました。

当3Dスキャナを使うことで、設計・開発・技術・生産・品質～あらゆる部署で貴社のお役に立つことが可能です。

例えば、

○設計～試作：

試作品をスキャン、解析・CADデータ化し設計に反映することが可能です。

○生産工程：

受入工程での測定や、抜き取り確認において発生していた多くの時間削減にお役に立ちます。

また接触式測定機では評価できない項目の自動測定が可能です。

○不具合解析：

従来の評価では見落とされていた製品仕様の欠陥・不良をCAD図面や良品のスキャンデータと形状比較することで差分を可視化します。

○データ活用：

製品をまるごとスキャンしたデータをカラー3D出力、メタバース空間でのバーチャルデータ等での活用も可能です。

○製品形状解析：

製品形状をCADデータとして出力、CAE解析に活用することも可能です。

また図面の残っていない古い部品やパーツ類も、現物よりCADデータ化し復刻することが可能です。

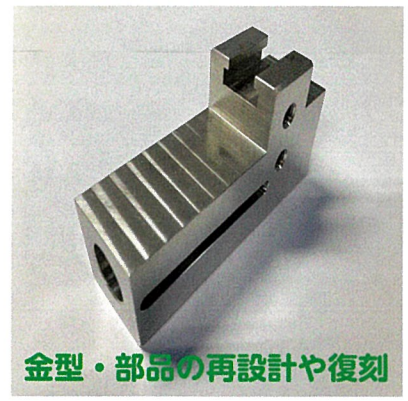
～リバースエンジニアリング～



3Dスキャンによる形状
のデジタル化



CAD化・モデリング支援



金型・部品の再設計や復刻

測定精度：±10μm （測定結果は国家基準につながるトレーサビリティを確保しております）

対応ワークは、手のひらサイズから大型ワークまで ＊詳しくはお問い合わせください

お任せください！

高精度なスキャン技術で、細部まで忠実に再現します。

高速なデータ処理で、スムーズな作業進行～最短当日対応可能です。

新しい製品開発や改良を加速させるために、当社のリバースエンジニアリングを活用してみませんか？

まずはお気軽に弊社営業担当者までお問い合わせください。